



## 第12回玉里地区小中一貫教育学校建設準備委員会資料

### 全体配置計画（案）について

※ 下記の考え方を基にA～D案の4つの全体配置計画（案）を作成した

- 計画地 小美玉市上玉里 751 番地 1（現玉里中学校敷地）
- 敷地面積 30,121 m<sup>2</sup>
- 計画学級数 普通学級 18 特別支援学級 6

#### ○ 基本構想による全体配置計画の基本的な事項

- グラウンドや体育館での集会や体育の授業等の移動時間に配慮し、同一敷地内で移動ができるよう校舎を配置。
- 玉里中学校の体育館は、比較的新しいため、体育の授業、式典等に利用。
- 低学年児童の体育の授業は、新たに小規模体育館を建築。  
また、玉里小学校の体育館は、部活動など課外活動の利用。
- 学習環境に影響が出ないように、仮設校舎を極力使用しない計画。
- 教育活動、運動、安全等に留意した必要十分な大きさの校舎等を配置。
- 来客用の必要台数を備えた駐車スペースを配置。
- 児童生徒が十分に運動できるグラウンド（200mトラック程度）を配置。
- 安全性に配慮した登下校動線を計画。
- 児童生徒の利用に的確な距離となる校内動線を計画。

#### ○ 本配置案を計画する上で新たに考慮した事項

- 児童クラブ（150 m<sup>2</sup>程度）を同一敷地内に計画。
- 送迎等を想定し、ロータリーを計画。
- 敷地の出入口については、横断歩道の利用を考慮した配置。
- 十分なグラウンド面積及び敷地内の良好な視認性を確保するために、部活動利用のみである野球場・テニスコートは、現玉里小学校敷地へ新たに設置。

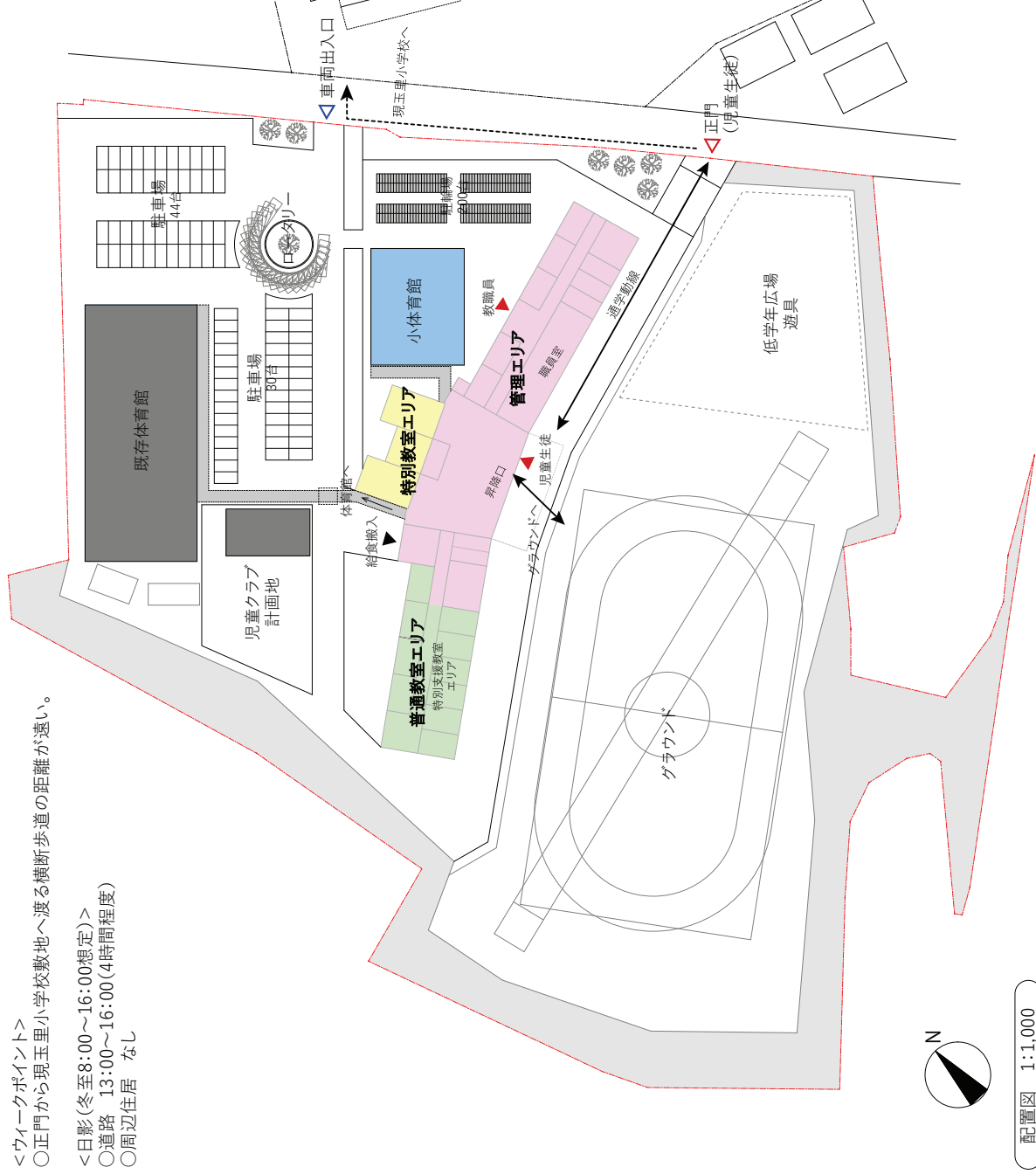
**配置計画**

- 校舎内の各エリアをできるだけ直線上に配置し、動線の円滑化とグラウンドの広さに配慮した配置計画。
- 特別教室エリアを中央部に配置した構成で、普通教室や管理エリアからの校舎内動線が明確で短い。
- 既存体育館や駐車場や駐車場との高低差がない計画のため、校内の移動がしやすい。

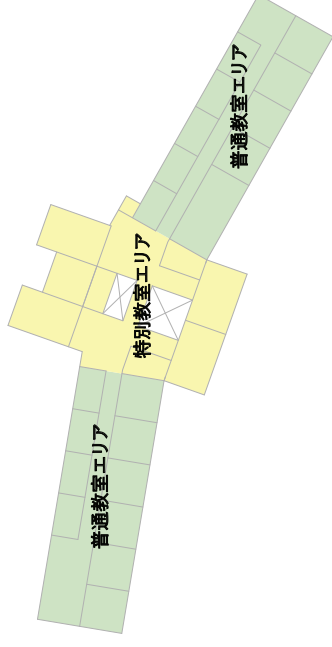
<ウィークポイント>

- 正門から現玉里小学校敷地へ渡る横断歩道の距離が遠い。

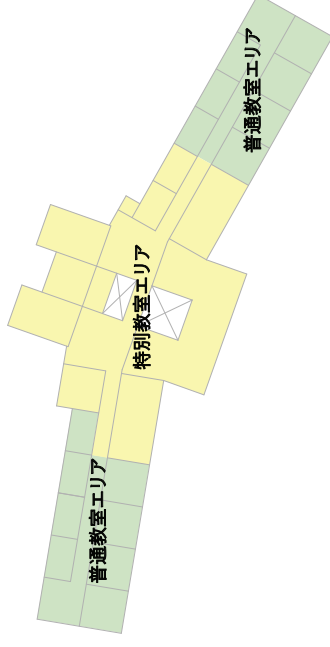
- <日影(冬至8:00～16:00想定)>
- 道路 13:00～16:00(4時間程度)
- 周辺住居 なし



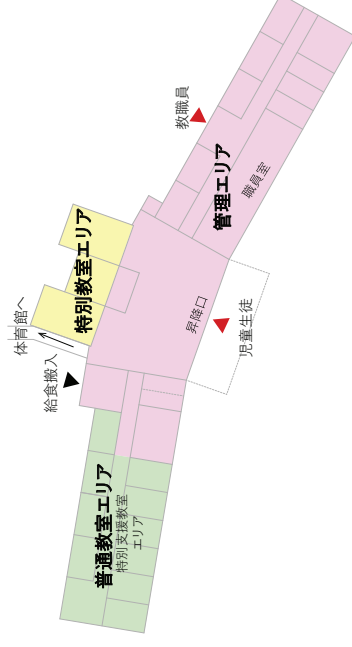
配置図 1:1,000



3Fゾーニング



2Fゾーニング



1Fゾーニング

- : 管理エリア
- : 普通教室エリア
- : 特別教室エリア